

ぐんぐん↑↑

仲秋の候、ますますご盛栄のことと思います。先日は運動会へのご参観、ご協力ありがとうございました。台風で一度延期にはなりましたが、全体的に見応えある運動会になったと思います。片付け、応援団解団式も終え、運動会関係は無事に幕を閉じることができました。2学期スタートしてからの子ども達のがんばりが見えた運動会でした。さて、運動会が終わり、これで一区切りです。ただ学習面からしても諸富北小学校全体にとっても、**ここからがある意味、再スタート**です。子ども達には運動会で学んだことを次はこれからの学習活動、生活面にも生かして行ってほしいです。



◇◇全国学習状況調査の結果が出ます◇◇

4月に全国の小学校6年生と中学3年生が受験した「全国学力学習状況調査」の結果が10月に出ます。この調査では、小学6年生に対しては、主に前学年までに学習したことをもとに問題が出されました。今年は理科もあり、国語算数と合わせて3教科の調査でした。本校の子ども達の結果については、後日学校のホームページに考察とともに載せたいと思いますので、そちらをご覧くださいいただければと思います。また、受験した6年生には1人ひとりに個票が戻ってきますので、うまくいっている点や課題について今後の学習への参考にさせていただければと思います。

今回は子ども達が答えた「児童生徒質問紙」(本人の生活や学習についての質問)から家庭学習についての項目について佐賀県教育委員会の考察をもとにお知らせしたいと思います。次に示す資料は、佐賀県教育委員会のホームページにも載せてあるものです。

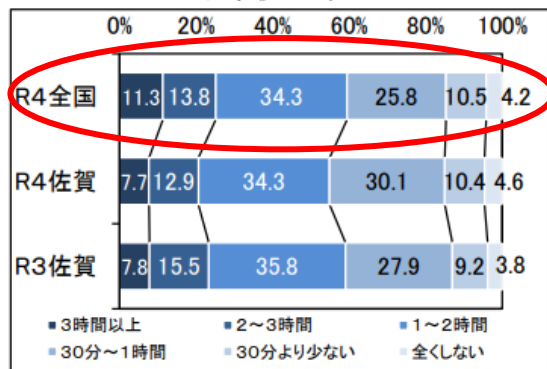
⑤ 家庭学習の充実にに向けた指導の徹底に関して

(グラフ6) 児童生徒質問紙

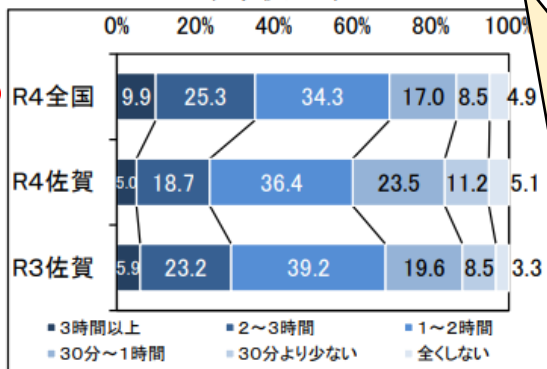
○学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか(学習塾で勉強している時間や家庭教師の先生に教わっている時間、インターネットを活用して学ぶ時間も含まれます)。

「1時間以上勉強している」と回答した児童生徒の割合で見ると、小学校6年生は、令和3年度と比べて減少しており、全国平均を下回っています。中学校3年生は、令和3年度と比べて大幅に減少しており、全国平均を大きく下回っています。

《小学校6年生》



《中学校3年生》



佐賀県の6年生の平日に宿題を含めた学習時間が「1時間ない」という割合が全国を上回ってしまったという結果が出ました。諸富北小では月に1度行うノーTVGSデーの際にチェックしますが、6年生の平均は1時間を超えており、また時間も少しずつ増えています。しかし、「している子とそうでない子の差も大きい」という現状です。お子さんはどうですか？

今回の全国学力・学習状況調査では、国語は全国平均正答率を下回り、算数はほぼ同等、理科は少し上回るという結果になりました。それぞれに課題が見え、学校としても授業を中心に「わかる」「できる」と感じるような改善はもちろん、子どもが進んで学ぼうと思えるような学習環境を設定していく必要があると考え、日々努力しているところです。

しかし、学校だけではなく、そこに家庭や地域の協力が不可欠だと考えます。
「学校と家庭と地域の三本柱のエンジンで子ども達というロケット打ち上げ、軌道に乗せてしまった後からは、自分達自身で学習を進めていけるようになること」を目指すことが大切だと思います。そこで、①学校での改善に加え、②子ども自身のやる気アップ、③家庭学習時間の十分な確保、④地域でしかできないような学習活動などを行っていき、子ども達の学力を向上させていければと思っています。今後も保護者の皆様には改めて家庭学習についてご理解いただき、子ども達への声かけやアドバイス、励まし等ご協力をお願いします。



◇◇タブレット PC（1人1台端末）について◇◇

今、子ども達は佐賀市から1人に1台渡されている端末「タブレット PC」があります。このPCは佐賀市から貸し出されているもので、今使っているものは卒業するまで持ち上がりますし、卒業生のPCは次の新1年生が使うシステムになっています。学校では、この機器を使って様々な場面で学習に活用しています。例えば、算数では、自分の考えをタブレット上のワークシートに書き込み、大きな電子黒板上に映し出して考えを共有したり、PC上で何度も解きなおしたりやり直してみたり、理科では、動植物や空などの写真や動画を使って観察記録をしたりすることができます。また、授業後の振り返りを書かせて回収することもあります。他にも体育や図工、音楽でも活用していて、「子ども達が主体的に学習に向かう力」の向上に役立っています。

ただ、一方で貸し出されたものであるにも関わらず、学習以外のものを検索したり保存したり、写真や動画撮影で遊んでみたり、画面上のアイコンや設定を勝手に変えたりしている子がいました。しかも、それが授業中に学習として使用しているはずが、隠れて行っていたという事件もありました。改めて子ども達に使い方や意味や目的を考えてもらうために「タブレット PC のルール」を作成しました。保護者の皆様にはすぐに署名いただき、ありがとうございました。

これからの未来に必要な「自ら進んで学習に向かい、よく理解して深い学びにつなげる力」を身に付けるために、タブレット PC はとても便利で役立つ学習用具です。ただ、ハサミやカッターのように使い方を間違えると、心配なことや危険、トラブルにつながる場合があります。みんながこのルールを守り、「安心・安全・快適・便利」に学習を進めていきたいと思っています。

佐賀市立諸富北小学校「タブレットPCのルール」学校用	
はじめに	①1学期 ②2学期 ③3学期
□□□	タブレットPCは、学校から借りている学習用具です。学習以外では使いません。
□□□	タブレットPCは、担任の先生の許可を得てからしか使えません。
□□□	保管庫は勝手に開けません。出し入れする時は、電源コードに気をつけます。
□□□	今使っているタブレットPCは、卒業するまで自分が使います。
①. 大切に使う！	学ぼう！
□□□	持ち運びには必ず両手で持っています。持ったまま走りません。
□□□	床や地面に置きません。机ではできるだけ真ん中に置くようにします。
□□□	ぬれた手やよごれた手ではさわれません。画面は指やタッチペンで触ります。
□□□	タブレットPCの調子が悪かったら、すぐに先生に言います。
②. ルールを守って使う！「勝手に～」はだめ！	
□□□	学習以外には使いません。（関係のない検索や画像保存、動画視聴、ゲームなど）
□□□	担任の先生から許可された場所でのみ使います。勝手に持ち出しません。
□□□	勝手にアプリをダウンロードしたり、入っているアプリを削除したりしません。
□□□	機械の故障を防ぐため、タブレットPCの設定（背景、アイコン等）を勝手に変えません。
□□□	勝手にカメラを使いません。写真などを撮る時は先生と相手の許可をもらいます。
□□□	自分のタブレットPCを他の人に貸したり使わせたりしません。
③. 健康（体）のことを考えて使う！	
□□□	正しい姿勢で、画面に近づき過ぎないように角度を調節して使う。
□□□	画面と目の間を40cmほどとるようにしましょう。
④. 安全に使う！（情報モラル）	
□□□	友達や先生の名前などの個人情報、相手が不快だと感じることを書き込みません
□□□	自分のアカウントやパスワードは、他の人には教えません。
以上を守って、タブレットPCを使うことを約束します。（守らない場合や悪質な使い方をした場合は、本人への貸し出しを中止します。）… 年 組 名前（ ）	
約束したことを確認しました。……………保護者氏名（ ）	

※「保護者向け携帯スマホに関するアンケート」へのご協力ありがとうございました。まだの方は、右のQRコードからぜひお願いします。→

HPIは未掲載